

難民認定申請，在留許可等の人数について等に対する回答について

令和3年12月1日  
出入国在留管理庁

1 難民認定申請，在留許可等の人数について

① 2021年1月1日～10月31日時点の難民申請者数及び難民認定者数とその国籍別上位6カ国名と人数，人道配慮による在留許可数

(答) お尋ねについては，年間の件数で集計しており，現時点でお答えすることは困難です。なお，2020年における難民認定申請者数は3,936人であり，その上位6カ国及び各国籍の人数は以下のとおりです。

1位	トルコ	836人
2位	ミャンマー	602人
3位	ネパール	466人
4位	カンボジア	414人
5位	スリランカ	370人
6位	パキスタン	326人

おって，同年に，不服申立てを含む難民認定手続の結果，難民と認定した者の数は47人及び難民と認定しなかったものの，人道的な配慮を理由に在留を認めた者の数は44人であり，難民と認定した47人の上位6カ国及び各国籍の人数は以下のとおりです。

1位	イエメン，中国	各11人
3位	アフガニスタン	5人
4位	シリア	4人
5位	ギニア，コンゴ民主共和国，ルワンダ	各3人

② 2021年1月1日～10月31日時点の收容令書を受けた者に対する仮放免数，退去強制令書を受けた者に対する仮放免数

(答) お尋ねについては，年間の件数で集計しており，現時点でお答えすることは困難です。なお，2020年における收容令書による仮放免件数は3,375件，退去強制令書による仮放免件数は3,013件です。

③ 2021年1月1日～10月31日時点までに退去強制令書により送還された人数

(答) お尋ねについては，年間の件数で集計しており，現時点でお答えすることは困難です。なお，2020年における退去強制令書により送還された人数は5,450人です。

2 各入管施設の運用について

① 各入管施設の2021年11月15日時点の総収容者数

(答) 入国者收容所及び出入国在留管理官署に收容中の被收容者数は134人です。

東日本入国管理センター	20人
大村入国管理センター	12人
仙台出入国在留管理局	2人

東京出入国在留管理局	43人
東京出入国在留管理局横浜支局	3人
名古屋出入国在留管理局	24人
大阪出入国在留管理局	26人
広島出入国在留管理局	2人
福岡出入国在留管理局	2人

② 各入管施設の11月15日時点の収容期間別の収容者数

(答) お尋ねについては、11月15日時点での収容期間別の収容者数の統計がないため、お答えすることは困難です。

なお、2021年6月末時点での収容期間別の収容者数は以下のとおりです。

	被収容者数	6月以上 1年未満	1年以上 1年半未満	1年半以上 2年未満	2年以上 2年半未満	2年半以上 3年未満	3年以上
東日本	31	1	6	5	4	2	9
大村	21	2	3	0	2	2	8
仙台局	1	0	0	0	0	0	0
東京局	43	8	7	4	3	4	3
成田支局	4	0	0	0	0	0	0
横浜支局	9	3	2	0	1	0	1
名古屋局	24	4	2	0	0	0	0
大阪局	21	1	1	0	0	0	1
広島局	2	0	0	0	0	0	0
福岡局	8	0	0	0	0	0	0
合計	164	19	21	9	10	8	22

③ 各収容施設の国籍別収容者数とその上位6カ国

(答) 2021年6月末時点での人数等は以下のとおりです。

東日本入国管理センター

1位 イラン, アメリカ合衆国, ナイジェリア, ブラジル各3人

5位 フィリピン, バングラデシュ, スリランカ, ミャンマー各2人

大村入国管理センター

1位 イラン4人

2位 ベトナム, ナイジェリア, ブラジル各3人

5位 ネパール2人

6位 韓国, パキスタン, バングラデシュ, ガーナ, スリランカ, チ

ュニジア各1人

仙台出入国在留管理局

1位 韓国1人

東京出入国在留管理局

1位 ナイジェリア8人

2位 イラン人7人

3位 中国, ブラジル各5人

5位 スリランカ3人

6位 フィリピン, ペルー各2人  
 東京出入国在留管理局成田空港支局  
 1位 中国3人  
 2位 メキシコ1人  
 東京出入国在留管理局横浜支局  
 1位 フィリピン5人  
 2位 中国3人  
 3位 台湾1人  
 名古屋出入国在留管理局  
 1位 ベトナム, ブラジル各4人  
 3位 パキスタン, キリバス各3人  
 5位 中国, イラン, スリランカ各2人  
 大阪出入国在留管理局  
 1位 ベトナム12人  
 2位 フィリピン, タイ, イラン, ジャマイカ, タンザニア, リベリア, ブラジル, ペルー, ナイジェリア各1人  
 広島出入国在留管理局  
 1位 ベトナム2人  
 福岡出入国在留管理局  
 1位 ネパール6人  
 2位 台湾, インドネシア各1人

④ 各収容施設の外部医療機関の受診件数（1月1日より10月31日）

（答）お尋ねについては、年間の件数で集計しており、現時点でお答えすることは困難です。なお、2020年の年間総数は以下のとおりです。

東日本入国管理センター	340件
大村入国管理センター	92件
札幌出入国在留管理局	4件
仙台出入国在留管理局	1件
東京出入国在留管理局	389件
東京出入国在留管理局成田空港支局	17件
東京出入国在留管理局横浜支局	40件
名古屋出入国在留管理局	330件
大阪出入国在留管理局	176件
広島出入国在留管理局	2件
福岡出入国在留管理局	12件

⑤ 各施設における病死、自殺、自傷行為件数（2021年1月より10月31日現在）

（答）お尋ねについては、2021年1月から10月31日までの間で、病死が名古屋出入国在留管理局で1件、自殺件数は0件です。

自傷行為に関しては、自損を理由とした隔離件数について年間の件数で集計をしており、2020年の自損を理由とした隔離件数は以下のとおりです。

東日本入国管理センター	27件
大村入国管理センター	17件
東京出入国在留管理局	8件

東京出入国在留管理局横浜支局	2件
名古屋出入国在留管理局	5件
大阪出入国在留管理局	9件

⑥ 各施設における懲罰房（隔離房）の運用件数（2021年1月1日より10月31日現在）

（答）当庁には、懲罰房（隔離房）はありません。

なお、2020年1年間に被收容者処遇規則に基づき、隔離收容を行った件数は以下のとおりです。

東日本入国管理センター	96件
大村入国管理センター	60件
東京出入国在留管理局	81件
東京出入国在留管理局成田空港支局	1件
東京出入国在留管理局横浜支局	21件
名古屋出入国在留管理局	55件
大阪出入国在留管理局	53件

⑦ 各施設におけるコロナ感染者数（被收容者，職員）

（答）お尋ねについては、2021年10月末時点までの累計で以下のとおりです。

被收容者

東京出入国在留管理局	58人
大阪出入国在留管理局	2人

職員

出入国在留管理庁	8人
東日本入国管理センター	3人
大村入国管理センター	2人
札幌出入国在留管理局	16人
東京出入国在留管理局	53人
名古屋出入国在留管理局	10人
大阪出入国在留管理局	8人
広島出入国在留管理局	1人
福岡出入国在留管理局	7人